

# 第4章 生涯学習

## 第1節 概要

### 1 ふれあいと生きがいに満ちた生涯学習の振興

新世紀に向けて、ふれあいや生きがい、潤いや安らぎに満ちた社会の実現を図るため、人々が生涯にわたって、学び、活動することのできる生涯学習社会の形成に向けて、学習基盤の整備、学習機会の拡充、生涯学習の普及・啓発の推進など、生涯学習の振興に努めた。

#### (1) 生涯学習の基盤整備

生涯を通じて、いつでも、どこでも、県民の一人ひとりが、充実した学習活動ができるよう、生涯学習推進のための基盤を整備するため、県生涯学習推進本部を中心に関係機関・団体等との連携・協力を推進するとともに、生涯学習支援体制が全市町村に整備されるよう、生涯学習モデル市町村を指定するとともに、生涯学習のまちづくり推進のための市町村担当者による研究会を実施するなど、各市町村における生涯学習推進組織の設置や特色ある事業の実施促進を図り、地域に根ざした生涯学習のための基盤づくりに努めた。

また、県民の生涯学習を支援する中心的な役割を担う施設について、生涯学習審議会の意見を聴取しながら、その在り方についての調査・研究に着手した。更に、県民の様々な学習需要に対応した多様な学習の場を確保するため、生涯学習施設の整備促進と施設間相互の連携を図るとともに、住民にとって身近な学習施設となるよう、既設生涯学習連施設の活用の促進に努めた。

#### (2) 生涯学習機会の整備充実

生涯学習の気運の高まりの中で、多様化・高度化する学習ニーズに応える学習機会の拡充を図るため、高度な教育機能を有する大学や短期大学、専門施設など高度専門教育機関等、及び、地域の教育・文化の中心的な役割を担う高等学校、専修・専門学校等学校の教育機能を開放する生涯学習県民講座を開設し、地域における学習の機会の充実に努めた。また、学習機会を提供している市町村や教育機能を有する関係機関・団体、民間事業者等との連携を図るなかで、県民がライフステージに応じた幅広い分野で学習活動ができるよう、学習機会の拡充促進に努めた。

また、生涯学習の観点に立った文化活動・スポーツ活動の振興支援に努めた。

#### (3) 生涯学習の普及・啓発

県民が生涯学習活動を通じて、明るく心豊かで、生きがいに満ちた人生を創造することができるよう、自ら積極的に生涯学習に取り組む意欲を高めるための生涯学習の普及・啓発を図るとともに、生涯学習に取り組む県民を支援するため、最新の学習情報を学習者に迅速・的確に提供できるように、生涯学習情報提供システムを整備するとともに、学習情報ネットワークの拡充及び学習相談体制の充実に努めた。

更に、家族や地域の人々、自然や文化・スポーツとのふれあいを促進し併せて生涯学習の振興を図るため設定された、毎月第2土曜日の「ふくしま・フレッシュ・ふれあいデー（3Fデー）」の普及・定着に努めた。

## 第2節 生涯学習推進本部

### 1 生涯学習推進本部会議の開催

期 日 平成5年7月12日（月）  
出席者 本部長・副本部長他 計13名  
内 容 平成5年度福島県生涯学習関連事業について

### 2 生涯学習推進本部幹事会の開催

期 日 平成5年7月5日（月）  
出席者 議長（事務局長：教育次長）・副議長他 計28名  
内 容 平成5年度福島県生涯学習関連事業について  
生涯学習情報提供システムのデータベース構築のための情報収集について

### 3 生涯学習推進本部担当者会の開催

期 日 平成5年7月19日（月）  
出席者 座長（生涯学習課長）以下56課参加  
内 容 平成5年度福島県生涯学習関連事業について  
生涯学習情報提供システムのデータベース構築のための情報収集について

## 第3節 生涯学習モデル市町村の指定と生涯学習のまちづくり推進企画会議の開催

### 1 平成5年度指定町村の実施状況

#### (1) 伊達町

##### ① 推進体制

ア 推進体制 伊達町生涯学習推進本部  
伊達町生涯学習推進会議

##### イ 組織の構成

- ・生涯学習推進本部  
本部長：町長 副本部長：助役、収入役、教育長  
委員（15名） 行政関係者
- ・生涯学習推進会議  
会長：委員の互選 副会長：委員の互選  
委員（30名） 関係機関、関係団体代表、学識経験者

ウ 事務局 総務課（町部局）

##### ② 主な推進事業